２０１５年６月１０日作成　第４版＊＊＊
２０１４年７月０７日作成　第３版＊＊
２０１３年９月１７日作成　第２版＊

動物用医療機器許可番号　動薬第２３－６１５号

医療用吸引器
動物用一般医療機器

P-VAC 吸引リザーバー

動物用　単回使用

【警告】

1. 吸引操作中はエアーリーク等に注意し、必ず吸引が行なわれていることを確認すること。(エアーリークが有ると、吸引リザーバーは全開し、持続的吸引ができなくなるため)
2. 先の尖った刃のある器具、または鋭利なものの本品の周辺での取扱いは充分注意すること。(材質は柔軟で傷つきやすいため、鋭利なものに触れたりするとリークの原因になるため)

【禁忌・禁止】

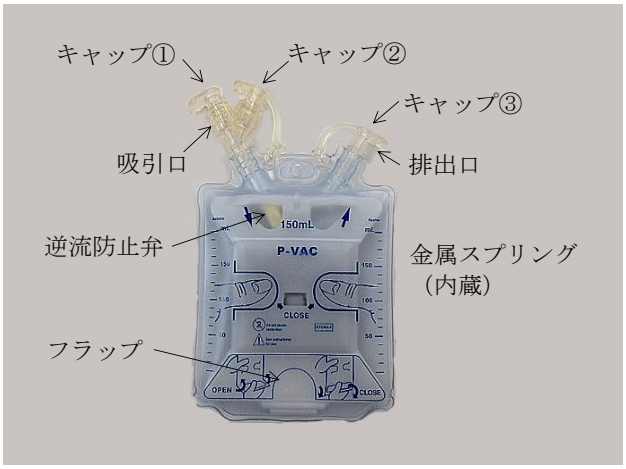
1. 動物以外には使用しないこと。
2. 再使用、再滅菌禁止。
3. 断続的に空気を吸引する可能性のある患畜部位にドレインカテーテルを留置する場合には、本品を使用しないこと。（本品が全開し陰圧が零となり、吸引できなくなるため）

【併用禁忌】

1. MRI 検査機器等使用時には本品を使用しないこと。（本品に使用されているスプリングは磁性体であるため）

【形状・構造及び原理等】

金属スプリングの反発力により、リザーバー内に陰圧（吸引圧）を生じさせる。



【性能、使用目的、効能又は効果】

本品は、体内（胸腔、腹腔あるいは創部）に留置したカテーテルに本品の吸引口を接続し、吸引圧をかけ、体内に貯留した血液、膿、滲出液等を持続的に吸引排出し、本品内に貯液する。

金属スプリングの反発力により、本品内に陰圧（吸引圧）を生じさせる。滅菌品であるのでそのまま直ちに使用できる。
本品はポリ塩化ビニル（可塑剤：フタル酸ジ（２-エチルヘキシル））を使用している。
本品の容量として 150mL、300mL の 2 種類(＊＊)がある。

カタログ番号	バッグ容量[mL]	初期吸引陰圧 [KPa]（cmH2O）
S23101	150	約 6.4 （約 65）（＊＊＊）
S23102	300（＊＊＊）	

【操作方法又は使用方法等】

＜カテーテルと本品の接続及び吸引の準備＞

1. 本品が CLOSE（平たく）になっていること及びキャップ②及びキャップ③が解放されていることを確認する。
《注意》本品はこの様な状態で滅菌されている。(滅菌時に破袋しないようにするため)
《注意》平たくなっていない場合は、本品の中央部表面に記載された“指型図”を指ではさみ、音がするまで強く押し付け、CLOSE（平たく）することを確認する。

2. 体内に留置したカテーテルに適応するコネクター（カテーテルの滅菌袋内に同封されている）を嵌め、それを本品の吸引口のキャップ①側に接続する。

3. 本品に付属したキャップ②で吸引口を閉じる。

4. 本品に付属したキャップ③で排出口を閉じる。

＜吸引リザーバーの作動開始＞

1. 本品の底部にあるフラップを音がするまで静かに手前上方に折り曲げる。本品リザーバーに陰圧が発生する。

2. 本品及びカテーテル回路にリークする部分が無いか観察する。
《注意》本品が急激に膨らむ場合は、各接続部（カテーテルとコネクターの接続部、コネクターと吸引口の接続部、キャップ②、③の締め具合等）に緩みがあることがある。

＜排液量の測定＞

1. 排液量を測定する場合、本品を縦に立てる。
《注意》貯溜液を溢さない様にするため

2. 排出口のキャップ③を開け、リザーバーの中に空気を入れる。

3. 側面の目盛を読み取る。
《注意》読取り容量は、空気の入り方、リザーバーの傾け方等により読取り誤差が生じる場合がある。特に、吸引途中で目盛を読み取った場合は、実際より多目の値を示す。

＜排液及び再吸引の準備＞

1. 本品に貯留した液を破棄する場合、キャップ③を解放し、本品を傾けて排出口より排出する。
   《注意》この際、本品に圧縮を加えて、排出を行う場合は、圧縮をゆっくりと行うこと。(急激に圧縮すると、排出口より、その液体等が飛散するおそれがあるため)

2. 本品内部の空気を排出する時は、排出口のキャップ③を開放したまま（閉めずに)、本品の中央部表面に記載された"指型図"を指ではさみ、ロックが掛ったときの音がするまで強く押す。
   《注意》排出口を人がいない方向に向け、ゆっくりリザーバーを圧縮すること。(急激に圧縮すると、排出口に液体等が付着していた場合、その液体等が飛散するおそれがあるため)

3. リザーバー底部のフラップをうしろにやや折り曲げて固定する。
   《注意》これを怠ると、振動等でロックが時として自然解放される場合がある。

4. 排出口にキャップ③を嵌める。
   《注意》エアーリークしないよう、排出口キャップ部は、しっかりと差し込むこと。

＜再作動＞

1. リザーバー底部のフラップを音がするまで静かに上方に折り曲げて吸引を再開始する。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- 包装の破損したもの、開封済みのもの又は水濡れしたものは使用しないこと。
- 包装を開封したら、速やかに使用すること。
- 接続部は使用中に緩むことがある。漏れや外れに注意し、締め直し等の適切な処置を行うこと。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

１．貯蔵・保管方法

室温下で、水濡れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管する。

２．有効期間・使用の期限

製造年月より５年間(***)
包装ラベルに記載

【包　装】

1セット／滅菌袋

【製造販売業者の名称及び住所等】

有限会社オーキッド
〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮　6017-1
電話番号：0538-89-6051

【外国製造業者の名称及び住所等】

太平洋医材股份有限公司
台湾国台北市北区大業路１６０号４棲
電話番号：＋886 37 983 512